

令和7年度



学校要覧



富山県立となみ総合支援学校

〒939-1723 富山県南砺市利波河1335番地5
TEL (0763) 52-4520 FAX (0763) 52-4519
E-mail tonamishien@ed.pref.toyama.jp
U R L <https://www.tonami-sh.tym.ed.jp/>

《 校 訓 》

明るく 仲よく たくましく

沿革

昭和57年 3月26日	第一期工事竣工（鉄筋コンクリート造平屋建校舎 1,962㎡） （鉄骨平屋建車庫 67㎡）
昭和57年 4月 1日	富山県立となみ養護学校設置 初代校長 大辻 一彦 就任 富山県立となみ養護学校砺波学園分校設置
昭和57年 4月10日	富山県立となみ養護学校開校式挙行
昭和58年 3月 1日	富山県立となみ養護学校校旗樹立・校歌制定
昭和58年 3月31日	体育館、渡り廊下竣工（鉄筋コンクリート造平屋建 653㎡）
昭和59年 4月 1日	二代校長 番留 巖 就任
昭和60年 3月22日	特別教室棟竣工（鉄筋コンクリート造平屋建 797㎡）
昭和62年 3月18日	中学部教室棟竣工（鉄筋コンクリート造平屋建 171㎡）
昭和62年 4月 1日	三代校長 宮 新照 就任
平成元年11月24日	プール棟竣工（鉄筋コンクリート造平屋建 235㎡）
平成 2年 4月 1日	四代校長 鷹田 芳朗 就任
平成 3年 3月29日	中学部教室棟等増築（鉄筋コンクリート造平屋建 541㎡）
平成 3年 3月31日	倉庫竣工（鉄骨平屋建 61㎡）
平成 4年 4月 1日	五代校長 松井 進 就任
平成 4年10月16日	創立10周年記念式典挙行
平成 6年 4月 1日	六代校長 窪 公男 就任
平成 8年 4月 1日	七代校長 稲垣 不二男 就任 高等部設置（工業科・家政科）
平成 8年12月 9日	高等部棟竣工（鉄筋コンクリート造平屋建 1,166㎡）
平成10年 4月 1日	八代校長 四柳 辰春 就任 高等部学科改編（産業技術科・生活文化科）
平成13年 4月 1日	九代校長 高瀬 泉 就任
平成14年10月25日	創立20周年記念式典挙行
平成16年 4月 1日	十代校長 金岩 清之介 就任
平成16年11月 1日	町村合併により南砺市利波河1335番地5となる
平成17年 3月24日	高等部南棟竣工（鉄骨平屋建 319㎡）
平成19年 4月 1日	十一代校長 神田 政一 就任
平成20年 4月 1日	教育の対象となる障害種別が知的障害・肢体不自由となる
平成21年 4月 1日	十二代校長 長沼 克也 就任
平成22年 4月 1日	富山県立となみ総合支援学校に名称変更
平成23年 4月 1日	十三代校長 武田 梅子 就任
平成24年10月26日	創立30周年記念式典挙行
平成25年 4月 1日	十四代校長 細川 睦子 就任
平成27年 4月 1日	十五代校長 江田 善信 就任
平成28年 4月 1日	十六代校長 児島 紀子 就任
平成31年 4月 1日	十七代校長 目澤 浩美 就任
令和 4年10月21日	創立40周年記念式典挙行
令和 5年 4月 1日	十八代校長 安谷 亜佐美 就任

教育目標

自立と社会参加に必要な力を身に付け、社会の一員として健康で心豊かに生きる人を育てる。

教育方針

- (1) 一人一人の教育的ニーズに応じた支援を推進する。
- (2) 小学部から中学部、高等部へと自立と社会参加に向けて一貫した教育を推進する。
- (3) 地域に開かれた、魅了ある学校づくりを推進する。

校章について

子供たちが広々とした砺波の大地から、大きく未来へ伸びていこうとする願いを象徴しています。

校名の「と」のやわらかさを生かし、砺波平野の特産であり県花でもあるチューリップの花を図案化したものです。

3枚の花びらは、子供・教師・保護者が一体となり、目標に向かって力強く生きぬいていく姿を象徴しています。

2本のラインは砺波平野の広がりや豊かな川の流れを表し、中央には、さし昇る太陽を配しています。

● 本校の特色

- (1) 本校は、知的障害や肢体不自由のある児童生徒が学ぶ学校です。医療的ケアが必要な児童生徒には看護職員を配置しています。また、通学して教育を受けることが困難な児童生徒には、訪問して教育を行います。そして、一人一人が種々の困難を主体的に改善・克服するための教育を推進し、進んで社会に参加していく児童生徒の育成を目指しています。
- (2) 小学部、中学部、高等部が相互に連携して、個別の教育支援計画や個別の指導計画を基にきめ細かな教育活動を行い、自立と社会参加に向けての一貫した教育を実践しています。学級、学年での指導のほか課題別学習グループでの指導を行い、一人一人に応じた指導ができるように工夫しています。
- (3) 小学部では、日常生活に必要な基本的生活習慣を身に付け、健康な心身を育み、主体的に活動に取り組めるようにします。
- (4) 中学部では、生活に必要な基礎的な学力と運動能力の向上を図るとともに生活経験の拡大に努め、社会参加への意欲や態度を育てます。
- (5) 高等部では、卒業後を見据え、自主的・自立的に生活しようとする意欲を高め、健康な体をつくるとともに、職業生活や家庭生活に必要な知識、技能、態度を養い、社会人として好ましい人間関係を築くことができる力を育てます。一人一人に応じた進路支援を行うとともに丁寧なアフターケアを行います。
- (6) 交流及び共同学習や校外学習を行い、社会性の育成を図ります。
- (7) 家庭との連携を密にし、必要に応じて医療・福祉・労働等との他機関とも連携して支援を行います。
- (8) 特別支援教育のセンター的役割として、地域の幼稚園・保育所・認定こども園、小学校、中学校、高等学校の様々な相談に応じます。

● 本校への入学について

就学・進学相談

○随時、就学・進学相談、学校見学などに応じています。電話にてお問い合わせください。

入学手続き

<小・中学部>

本人の障害の状態や教育的ニーズ等を踏まえた市町村教育委員会の総合的な判断に基づいて就学先が決定します。

<高等部>

高等部入学者選抜の結果に基づいて入学が認められます。

在学中の経費

- 授業料は必要ありませんが、給食費、PTA会費、教材費等の集金があります。
- 給食費・学用品費・通学費等の経費については、家庭の状況に応じて国や県から就学奨励費として補助されます。

教育課程

(1) 小学部

基本的生活習慣を身に付けること、興味や関心を大切にして、進んで行動しようとする態度を育てること、集団活動の中で社会性を育てることに重点を置いて指導する。

教科等	障害種別	知的障害											
	学 年 別	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
	課 程 別	I	II	I	II	I	II	I	II	I	II	I	II
教科別指導	生 活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国 語	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2
	算 数	2	1	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2
	音 楽	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	図画工作	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2
特別の教科	道 徳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特 別 活 動	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	自 立 活 動	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4
	各教科等を合わせた指導	6	7	6	7	6	6	6	6	6	6	6	6
	生活単元学習	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		26	26	26	26	28	28	29	29	29	29	29	29



▲校外学習（図書館に行こう）

※「特別の教科 道徳」は、各教科等を合わせた指導を通して行う。

教科等	障害種別	肢体不自由											
	学 年 別	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
	課 程 別	I	II	I	II	I	II	I	II	I	II	I	II
教科別指導	国 語	9	8	9	8	7	7	7	7	5	5	5	5
	社 会					2	2	2.6	2.6	2.9	2.9	3	3
	算 数	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	理 科					2.6	2.6	3	3	3	3	3	3
	生 活	3	3	3	3								
	音 楽	2	2	2	2	1.7	1.7	1.7	1.7	1.4	1.4	1.4	1.4
	図画工作	2	2	2	2	1.7	1.7	1.7	1.7	1.4	1.4	1.4	1.4
	家庭 体 育	2	2	2	2	2	2	2	2	1.6	1.6	1.6	1.6
	外 国 語									2	2	2	2
	特別の教科 道徳	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
特別の教科	道 徳	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	特 別 活 動					2	1	2	1	2	1	2	1
	自 立 活 動	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	各教科等を合わせた指導	2	3	1	3	1	2	1	2	1	2	1	2
	生活単元学習												
合 計		26	26	26	26	28	28	29	29	29	29	29	29

教科等	障害種別	肢体不自由											
	学 年 別	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
	課 程 別	III	IV	III	IV	III	IV	III	IV	III	IV	III	IV
教科別指導	生 活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国 語	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0
	算 数	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0
	音 楽	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	図画工作	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
特別の教科	道 徳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特 別 活 動	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	自 立 活 動	5	13	5	13	6	13	6	14	6	14	6	14
	各教科等を合わせた指導	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	生活単元学習	0	3	0	3	0	3	0	3	0	2	0	2
合 計		26	26	26	26	28	28	29	29	29	29	29	29

※知的障害学級及び肢体不自由学級Ⅲ、Ⅳ類型の「特別の教科 道徳」は、各教科等を合わせた指導を通して行う。

(2) 中学部

基礎的な学力を身に付けること、健康な体をつくること、さらに生活経験を広げ、社会参加への意欲や態度を養うことに重点を置いて指導する。

教科等	障害種別	知的障害				肢体不自由			
	学 年 別	1～3年		1～3年		1～3年		1～3年	
	課 程 別	I	II	III	IV	I	II	III	IV
教科別指導	国 語	3	2	2	1				
	社 会	0	0	0	0				
	数 学	2	2	2	1				
	理 科	0	0	0	0				
	音 楽	2	2	2	2				
	美 術	2	2	2	2				
	保健 体 育	4	3	3	0				
	職業・家庭	0	0	0	0				
特別の教科	道 徳	0	0	0	0				
	特 別 活 動	1	1	1	0				
	自 立 活 動	1	1	1	1				
	各教科等を合わせた指導	2	3	5	14				
	生活単元学習	3	4	4	5				
合 計		30	30	30	30				

教科等	障害種別	肢体不自由					
	学 年 別	1年		2年		3年	
	課 程 別	I	II	I	II	I	II
教科別指導	国 語	4	4	4	4	3	3
	社 会	3	3	3	3	4	4
	数 学	4	4	3	3	4	4
	理 科	3	3	4	4	4	4
	音 楽	1.3	1.3	1	1	1	1
	美 術	1.3	1.3	1	1	1	1
	保健 体 育	3	2	3	2	3	2
	技術・家庭	2	2	2	2	1	1
特別の教科	外 国 語	4	4	4	4	4	4
	道 徳	1	1	1	1	1	1
	特 別 活 動	1.4	1.4	2	2	2	2
	自 立 活 動	1	1	1	1	1	1
	生活単元学習	1	2	1	2	1	2
合 計		30	30	30	30	30	30

※知的障害学級及び肢体不自由学級Ⅲ、Ⅳ類型の「特別の教科 道徳」は、各教科等を合わせた指導を通して行う。

(3) 高等部

卒業後を見据え、生活する力や働く力を育てるために、健康な体をつくること、生活したり働いたりするために必要な知識、技能、態度、意欲を身に付けることに重点を置いて指導する。

教科等	障害種別	知的障害									備考	
	学 科	産業技術科・生活文化科										
	学 年 別	1年		2年		3年		1年	2年	3年		
教科別指導	課 程 別	I	Ⅱ	I	Ⅱ	I	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	注1	
	国語	2	2	2	2	2	2	1	1	1		
	社会	1	0	1	0	1	0	0	0	0		
	数学	2	2	2	2	2	2	1	1	1		
	理科	1	0	1	0	1	0	0	0	0		
	音楽	1	1	1	1	1	1	2	2	2		
	美術	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
	保健体育	4	4	4	4	4	4	4	3	3		
	職業	1	1	1	1	1	1	0	0	0		
	家庭	1	2	1	1	2	2	0	0	0		
	外国語			1								
	情報	1										
	専門教科	農業	0	0	0	0	0	0	0	0		0
		工業	0	0	0	0	0	0	0	0		0
		流通サービス	0	0	0	0	0	0	0	0		0
家政		0	0	0	0	0	0	0	0	0		
特別の教科等 合わせた指導	福祉	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	道徳	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	総合的な探究の時間	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	特別活動	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	自立活動	2	2	1	1	1	1	3	2	2		
	各教科等を 合わせた指導	日常生活の指導	0	0	1	2	1	1	3	5	5	
		生活単元学習		2		2		2	2	2	2	
		作業学習	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
		合 計	30	30	30	30	30	30	30	30	30	

教科等	障害種別	肢体不自由						備考
	学 科	産業技術科・生活文化科						
	学 年 別	1年		2年		3年		
	課 程 別	Ⅲ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅳ	
教科 別 指 導	国 語	2	1	2	1	2	1	注1
	社 会	0	0	0	0	0	0	
	数 学	2	0	2	0	2	0	
	理 科	0	0	0	0	0	0	
	音 楽	2	2	2	2	2	2	
	美 術	2	2	2	2	2	2	
	保健体育	2	0	2	0	2	0	
	職 業	0	0	0	0	0	0	
	家 庭	1	0	1	0	1	0	
	農 業	0	0	0	0	0	0	
	専 門 教 科	工 業	0	0	0	0	0	
	通 信	0	0	0	0	0	0	
	家 政	0	0	0	0	0	0	
	福 祉	0	0	0	0	0	0	
特別の教科 道徳		0	0	0	0	0	0	
総合的な探究の時間		1		1		1		
特 別 活 動		1	1	1	1	1	1	
自 立 活 動		3	14	3	14	3	14	
各教科等を 合わせた指導	日常生活の指導	2	5	2	5	2	5	
	生活単元学習	2	3	2	3	2	3	
	作業学習	10	2	10	2	10	2	
合 計		30	30	30	30	30	30	

※知的障害学級及び肢体不自由学級Ⅲ、Ⅳ類型の「特別の教科 道徳」は、各教科等を合わせた指導を通して行う。

注1 専門教科の内容は、作業学習で取り扱う。

産業技術科では、原則として専門教科の農業、工業、流通・サービスの内容を学習する。

生活文化科では、原則として、専門教科の家政、流通・サービス、福祉の内容を取り扱う。

(4) 訪問教育

家庭や医療機関等と連携しながら、健康の保持・増進に努め、より豊かに周りの人や環境と関わる力を育てることに重点を置いて指導する。

教科等	障害種別	肢 体 不 自 由												備考	
		学 科	産業技術科						生活文化科						
		学 年 別	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年		3年
国 語	課 程 別	I	Ⅱ	I	Ⅱ	I	Ⅱ	I	Ⅱ	I	Ⅱ	I	Ⅱ		
	現代の国語	2	1	1	1			2	1	1	1				
	言語文化	1	1	1	1			1	1	1	1				
	国語表現			2	2	2	2			2	2	2	2		
地理歴史	地理総合					2	2					2	2		
	歴史総合			2	2					2	2				
公 民	公 共	2	2					2	2						
数 学	数 学 I	2	2	2	1			2	2	2	1				
	数 学 A											2	2		
理 科	科学と人間生活	2	2					2	2						
	化学基礎			2	2					2	2				
	生物基礎					2	2					2	2		
保健体育	体 育	2	2	2	2	3	3	2	2	2	2	3	3		
	保 健	1	1	1	1			1	1	1	1				
芸 術	音 楽 I	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	注1
	美 術 I	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	
	書 道 I	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	○1	
外国語	英語コミュニケーション	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
家庭	家庭総合	2	2	2	2			2	2	2	2				
情報	情 報 I	2	2					2	2						
普通教科・科目計		18	17	17	16	13	13	18	17	17	16	13	13		
工 業	工業技術基礎	3	2												
	課題研究			2	1	4	2								
	実 習	3	3	3	3	3	3								
	製 図					2	2								
家 庭	工業情報数理			2	2	2	2								
	生活産業基礎							3	2						
	課題研究											4	2		
	生活産業情報									2	2	2	2		
	生活と福祉									1	1	1	1		
	服飾手芸									2	1	1	1		
	フードデザイン							3	3	2	2	1	1		
	消費生活												△2	△2	
	保育基礎												△2	△2	
	ファッションデザイン												△2	△2	
調 理												△2	△2		
社会参加	ワークトレーニング	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4		
専門教科・科目計	9	9	10	10	14	13	9	9	10	10	14	13			
総合的な探究の時間		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
ホームルーム活動		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
自 立 活 動		1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2		
週当たりの授業時数		30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30		

注1 ○から1科目選択履修。ただし、3年次は1・2年次に選択した科目から選択履修。

注2 △から1科目選択履修。

教科等	学部学年	小学部	中学部	高等部
		1～6年	1～3年	1～3年
教科別指導	生活			
	国語	0	0	0
	社会			
	算数 / 数学			
	理科			
	音楽	0	0	0
	図画工作 / 美術	0	0	0
	体育 / 保健体育			
	職業・家庭			
	職業			
特別の教科	道徳	0	0	0
	総合的な学習 / 探究の時間			
	特別活動	0	0	0
	自立活動	4	4	4
	各教科等を合わせた指導			
	日常生活の指導			
	遊びの指導	2		
	生活単元学習		2	2
	合計	6	6	6

※「特別の教科 道徳」は、各教科等を合わせた指導を通して行う。

校時表

項 目	小 学 部	中学部・高等部
朝 の 会	9:00 ~ 9:05	9:00 ~ 9:05
1 限	9:05 ~ 9:50	9:05 ~ 9:55
2 限	10:00 ~ 10:45	10:00 ~ 10:50
3 限	10:55 ~ 11:40	10:55 ~ 11:45
4 限	11:50 ~ 12:35	11:50 ~ 12:40
給 食	12:35 ~ 13:05	12:40 ~ 13:05
休 憩	13:05 ~ 13:25	
5 限	13:25 ~ 14:10	13:25 ~ 14:15
6 限	14:20 ~ 15:05	14:20 ~ 15:10
帰 り の 会	15:05 ~ 15:20	15:10 ~ 15:20

※通学バス1便発車 13:30 (小学部 1, 2年:月・木 3, 4, 5, 6年:木)

※通学バス2便発車 15:30

児童生徒の現状

(1) 児童生徒及び学級数

令和7年4月10日現在

学 年		児 童 生 徒 数												学 級 数		
		知的障害			肢体不自由			訪 問			合 計			通学	訪問	計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
小学部	1	5	2	7	0	0	0	0	0	0	5	2	7	14	1	15
	2	10	2	12	1	1	2	0	0	0	11	3	14			
	3	3	2	5	0	0	0	0	0	0	3	2	5			
	4	5	4	9	0	1	1	0	0	0	5	5	10			
	5	8	5	13	0	0	0	0	0	0	8	5	13			
	6	4	1	5	1	0	1	0	1	1	5	2	7			
	計	35	16	51	2	2	4	0	1	1	37	19	56			
中学部	1	7	4	11	1	0	1	0	0	0	8	4	12	8	0	8
	2	7	3	10	0	1	1	0	0	0	7	4	11			
	3	6	1	7	1	0	1	0	0	0	7	1	8			
	計	20	8	28	2	1	3	0	0	0	22	9	31			
高等部	1	8	2	10	0	1	1	0	0	0	8	3	11	10	0	10
	2	12	9	21	1	1	2	0	0	0	13	10	23			
	3	10	2	12	0	0	0	0	0	0	10	2	12			
	計	30	13	43	1	2	3	0	0	0	31	15	46			
合 計		85	37	122	5	5	10	0	1	1	90	43	133	32	1	33

(2) 地区別児童生徒数

令和7年4月10日現在

学部	性別	地 区	砺波市	南砺市	小矢部市	高岡市	射水市	富山市	計
小学部	男		16	13	8	0	0	0	37
	女		14	2	3	0	0	0	19
中学部	男		14	2	5	1	0	0	22
	女		6	2	1	0	0	0	9
高等部	男		14	11	3	1	1	1	31
	女		2	6	4	3	0	0	15
計			66	36	24	5	1	1	133

(3) 卒業生の進路状況

年 度	就 職									障害福祉サービス					在 宅 ・ 入 院	進 学	そ の 他	計
	事 務	販 売	サ ー ビ ス 介 護 ・ 保 健 医 療	調 理	製 造 ・ 加 工	土 木	運 搬	清 掃	そ の 他	支 援 労 務 移 行	A 就 労 型 統 続	B 就 労 型 統 続	生 活 立 介 護 訓 練	支 施 設 入 援 所				
R2	1	0	0	0	1	1	0	2	1	0	5	2	0	1	1	0	0	15
R3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	1	0	0	0	0	8
R4	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	3	7	7	0	0	0	0	20
R5	3	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	5	3	1	0	0	0	15
R6	1	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	7	4	0	0	0	0	16

● 通学バスの運行

(1) コースと登校時の運行

庄川コース 砺波市役所 8:00 — チューリップ公園 — 祖泉 — JA庄東支店 — 雄神体育館 — 示野 — 山見 — 城端駅 — 学校着 9:00

小矢部コース 地崎コミュニティセンター 8:05 — 石動駅南口 — 埴生 — 平田 — 楽蔵 — 宗守 — 学校着 9:00

砺波コース 砺波市役所 7:56 — 小杉 — 高齢者若者センター — 鷹栖 — 東野尻 — 津沢 — 福野庁舎 — 学校着 9:00

学園コース 砺波学園 8:30 — 学校着 9:05

(2) 下校時発車時刻

13:30 学校発(第1便)

15:30 学校発(第2便)



▲運動会



▲学習発表会

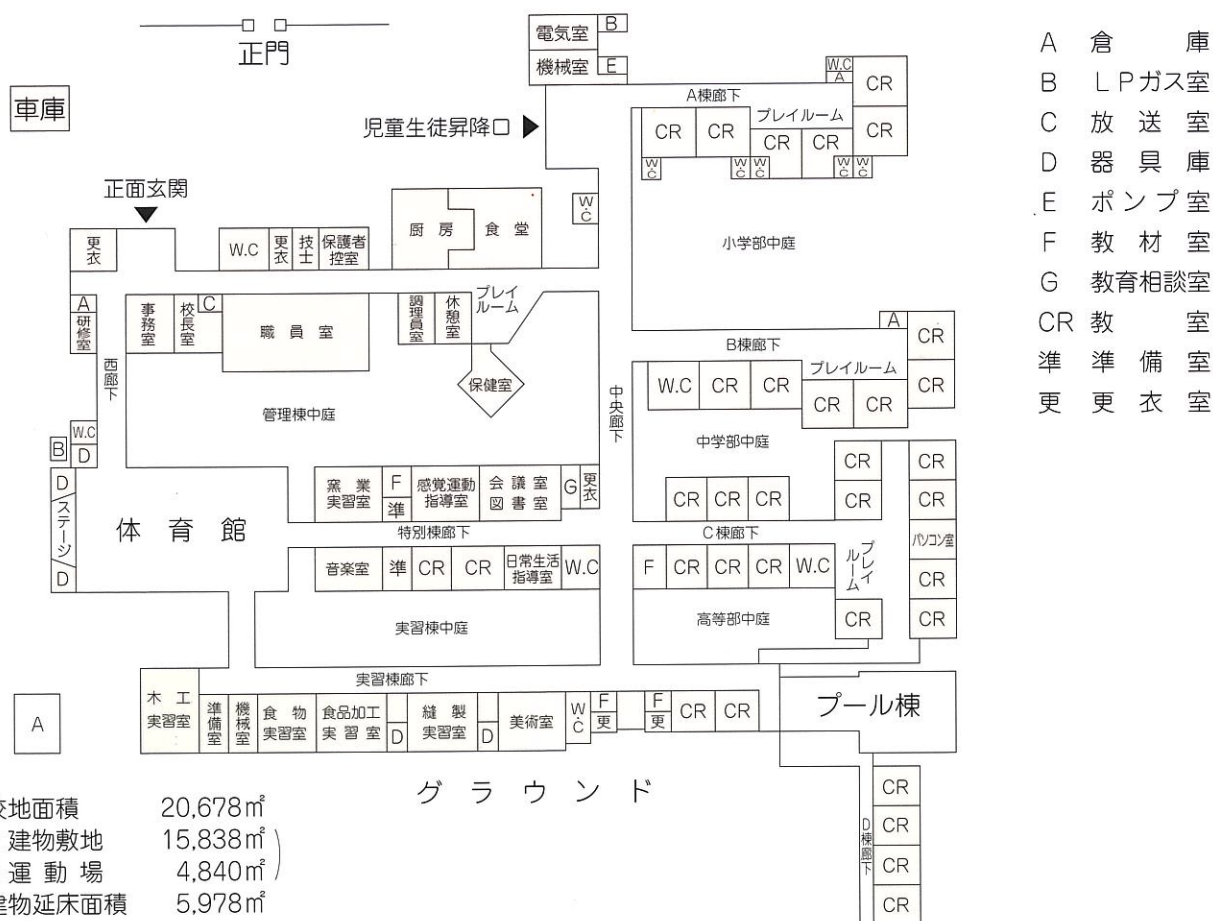
● 年間の主な行事

1 学期	入学式 児童生徒会役員選挙 交通安全教室(中、高) 健康診断 防災避難訓練 校外学習(小、中) 運動会(小、中、高) プール指導(小) 共同宿泊学習(小、中、高) 校内実習・就業体験(高) 交流及び共同学習 家庭訪問
2 学期	修学旅行(中、高) 校外学習(小、中、高) 防災避難訓練 学習発表会 校内実習・就業体験(高) 交流及び共同学習
3 学期	半日入学(小、中) 卒業生を送る会(小、中、高) 高等部入学者選抜検査 卒業式 修了式

● 職員構成

性別	職 種	校 長	教 頭	教 諭	再 任 用 教 諭	養 護 教 諭	栄 養 教 諭	臨 任 講 師	臨 任 実 習 助 手	非 常 勤 講 師	特 別 活 動 指 導 員	事 務 長	事 務 員	技 能 主 任 専 門 員	校 務 助 手	業 務 補 助 員	炊 事 員	介 助 員	看 護 員	計	校 医
男			1	18	2		1	4	1		1		1		2	1				32	7
女		1	2	40	4	2		5	1	1		1	2	1		2	5	1	4	72	
計		1	3	58	6	2	1	9	2	1	1	1	3	1	2	3	5	1	4	104	7

校舎平面図



学校への案内図

